

第二十六号様式（第四条の八、第四条の十一の二関係）（A 4）

中間検査申請書

（第一面）

建築基準法第7条の3第1項又は第7条の4第1項（これらの規定を同法第87条の4又は第88条第1項において準用する場合を含む。）の規定により、検査を申請します。この申請書及び添付図書に記載の事項は、事実と相違ありません。

建築主事又は指定確認検査機関 ○ ○ ○ ○ 様

年 月 日

申請者氏名 荒川太郎

※ 複数の場合は連名で

第四面に記載の事項は、事実と相違ありません。

工事監理者氏名

【検査を申請する建築物等】

- 建築物 建築設備（昇降機）
 建築設備（昇降機以外） 工作物（昇降機）
 工作物（法第88条第1項）

該当箇所に
チェック

※手数料欄

| ※受付欄 | ※検査の特例欄 | ※検査欄 | ※決裁欄 | ※中間検査合格証欄 |
|-------|---------|------|------|-----------|
| 年 月 日 | | | | 年 月 日 |
| 第 号 | | | | 第 号 |
| 係員氏名 | | | | 係員氏名 |

建築主、設置者又は築造主等の概要

【1. 建築主、設置者又は築造主】

【イ. 氏名のフリガナ】

※ 複数の場合は別紙に

【ロ. 氏名】

【ハ. 郵便番号】

【ニ. 住所】

【ホ. 電話番号】

【2. 代理者】

【イ. 資格】 () 建築士 () 登録第 号

【ロ. 氏名】

【ハ. 建築士事務所名】 () 建築士事務所 () 知事登録第 号

【ニ. 郵便番号】

【ホ. 所在地】

【ヘ. 電話番号】

【3. 設計者】

(代表となる設計者)

【イ. 資格】 () 建築士 () 登録第 号

【ロ. 氏名】

【ハ. 建築士事務所名】 () 建築士事務所 () 知事登録第 号

【ニ. 郵便番号】

【ホ. 所在地】

【ヘ. 電話番号】

【ト. 作成した設計図書】

(その他の設計者) ※ 構造設計や設備設計等を行った者を含め、全員の氏名等を記入

【イ. 資格】 () 建築士 () 登録第 号

【ロ. 氏名】

【ハ. 建築士事務所名】 () 建築士事務所 () 知事登録第 号

【ニ. 郵便番号】

【ホ. 所在地】

【ヘ. 電話番号】

【ト. 作成した設計図書】

【イ. 資格】 () 建築士 () 登録第 号

【ロ. 氏名】

【ハ. 建築士事務所名】 () 建築士事務所 () 知事登録第 号

【ニ. 郵便番号】

【ホ. 所在地】

【ヘ. 電話番号】

【ト. 作成した設計図書】

【イ. 資格】 () 建築士 () 登録第 号

【ロ. 氏名】

【ハ. 建築士事務所名】 () 建築士事務所 () 知事登録第 号

【ニ. 郵便番号】

【ホ. 所在地】

【ヘ. 電話番号】

【ト. 作成した設計図書】

※ 記入欄が不足する場合は、欄を追加するか別紙により、必ず全員の氏名等を記入

【4. 工事監理者】

(代表となる工事監理者)

【イ. 資格】 () 建築士 () 登録第 号

【ロ. 氏名】

【ハ. 建築士事務所名】 () 建築士事務所 () 知事登録第 号

【ニ. 郵便番号】

【ホ. 所在地】

【ヘ. 電話番号】

【ト. 工事と照合した設計図書】

(その他の工事監理者) ※ 構造や設備等の工事監理を行う者を含め、全員の氏名等を記入

【イ. 資格】 () 建築士 () 登録第 号

【ロ. 氏名】

【ハ. 建築士事務所名】 () 建築士事務所 () 知事登録第 号

【ニ. 郵便番号】

【ホ. 所在地】

【ヘ. 電話番号】

【ト. 工事と照合した設計図書】

【イ. 資格】 () 建築士 () 登録第 号

【ロ. 氏名】

【ハ. 建築士事務所名】 () 建築士事務所 () 知事登録第 号

【ニ. 郵便番号】

【ホ. 所在地】

【ヘ. 電話番号】

【ト. 工事と照合した設計図書】

【イ. 資格】 () 建築士 () 登録第 号

【ロ. 氏名】

【ハ. 建築士事務所名】 () 建築士事務所 () 知事登録第 号

【ニ. 郵便番号】

【ホ. 所在地】

【ヘ. 電話番号】

【ト. 工事と照合した設計図書】

※ 記入欄が不足する場合は、欄を追加するか別紙により、必ず全員の氏名等を記入

【5. 建築設備の工事監理に関し意見を聴いた者】

(代表となる建築設備の工事監理に関し意見を聴いた者)

【イ. 氏名】

【ロ. 勤務先】

【ハ. 郵便番号】

【ニ. 所在地】

【ホ. 電話番号】

【ヘ. 登録番号】

【ト. 意見を聴いた設計図書】

(その他の建築設備の工事監理に関し意見を聴いた者)

【イ. 氏名】
【ロ. 勤務先】
【ハ. 郵便番号】
【ニ. 所在地】
【ホ. 電話番号】
【ヘ. 登録番号】
【ト. 意見を聴いた設計図書】

【イ. 氏名】
【ロ. 勤務先】
【ハ. 郵便番号】
【ニ. 所在地】
【ホ. 電話番号】
【ヘ. 登録番号】
【ト. 意見を聴いた設計図書】

【イ. 氏名】
【ロ. 勤務先】
【ハ. 郵便番号】
【ニ. 所在地】
【ホ. 電話番号】
【ヘ. 登録番号】
【ト. 意見を聴いた設計図書】

※ 記入欄が不足する場合は、欄を追加するか別紙により、必ず全員の氏名等を記入

【6. 工事施工者】

【イ. 氏名】
【ロ. 営業所名】 建設業の許可()第 号

【ハ. 郵便番号】
【ニ. 所在地】
【ホ. 電話番号】

【7. 備考】

※ 工事件名を記入してください

申請する工事の概要

【1. 建築場所、設置場所又は築造場所】

【イ. 地名地番】

【ロ. 住居表示】

【2. 工事種別】

- 【イ. 建築基準法施行令第10条各号に掲げる建築物の区分】 第 ○ 号
- 【ロ. 工事種別】 新築 増築 改築 移転
- 大規模の修繕 大規模の模様替 建築設備の設置
- 【ハ. 建築基準法第68条の20第2項の検査の特例に係る認証番号】

確認の特例
がある場合
に記入

【3. 確認済証番号】 第 号

【4. 確認済証交付年月日】 年 月 日

【5. 確認済証交付者】

【6. 工事着手年月日】 年 月 日

【7. 工事完了予定年月日】 年 月 日

【8. 特定工程】

【イ. 特定工程】

【ロ. 特定工程工事終了(予定)年月日】 年 月 日

【ハ. 検査対象床面積】 ○○○. ○○ m²

検査申請書は、特定工程工事
終了後4日以内に提出
(区に申請の場合)

【9. 今回申請以前の中間検査】 (第 回) (第 回)

【イ. 特定工程】 () ()

【ロ. 中間検査合格証交付者】 () ()

【ハ. 中間検査合格証番号】 () ()

【ニ. 交付年月日】 (年 月 日) (年 月 日)

【10. 今回申請以降の中間検査】 (第 回) (第 回)

【イ. 特定工程】 () ()

【ロ. 特定工程工事終了予定年月日】 (年 月 日) (年 月 日)

【11. 確認以降の軽微な変更の概要】

【イ. 変更された設計図書の種類】

【ロ. 変更の概要】

※ 変更がある場合、計画変更になる
かどうかについて、事前にご相談
ください

【12. 備考】

特定工程

- ① 鉄骨造・鉄骨鉄筋コンクリート造
→ 1階の鉄骨その他構造部材の建て方工事
- ② 鉄筋コンクリート造
→ 2階の床及び梁の配筋工事
- ③ 木造
→ 屋根工事
- ④ その他の構造
→ 2階の床工事

検査対象床面積

- ① 鉄骨造・鉄骨鉄筋コンクリート造
→ 2階までの床面積の合計
- ② 鉄筋コンクリート造
→ 2階までの床面積の合計
- ③ 木造
→ 延べ面積
- ④ その他の構造
→ 2階までの床面積の合計

(第四面)

工事監理の状況

| | 確認を行った部位、材料の種類等 | 照合内容 | 照合を行った設計図書 | 設計図書の内容について設計者に確認した事項 | 照合方法 | 照合結果 (不適の場合には建築主に対して行った報告の内容) |
|---|------------------------------------|----------------------|-------------------|-----------------------|-------------------|----------------------------------|
| 敷地の形状、高さ、衛生及び安全 | 敷地 | 高さ、形状、寸法、接道長さ | 配置図 | 無 | 地縄時に現場で照合 | 適 |
| 主要構造部及び主要構造部以外の構造耐力上主要な部分に用いる材料（接合材料を含む）の種類、品質、形状及び寸法 | 柱、梁等 | 品質 | 詳細図 | 無 | 現場で目視確認 | 適 |
| 主要構造部及び主要構造部以外の構造耐力上主要な部分に用いる材料の接合状況、接合部分の形状等 | 柱、梁等 | 位置、形状 | 詳細図 | 無 | 現場で目視確認 | 適 |
| 建築物の各部分の位置、形状及び大きさ | 壁 柱 床 | 位置、構造 位置、形状 材質 | 平面図 断面図 詳細図 | 無 | 工程の中間時及び終了時に現場で確認 | 適 |
| 構造耐力上主要な部分の防錆、防腐及び防蟻措置及び状況 | 柱 土台 | 塗布部分等 | 同上 | 無 | 現場で目視確認 | 適 |
| 特定天井に用いる材料の種類並びに当該特定天井の構造及び施工状況 | | | | | | |
| 居室の内装の仕上げに用いる建築材料の種別及び当該建築材料を用いる部分の面積 | | | | | | |
| 天井及び壁の室内に面する部分に係る仕上げの材料の種別及び厚さ | | | | | | |
| 開口部に設ける建具の種類及び大きさ | | | | | | |
| 建築設備に用いる材料の種類及びその照合した内容並びに当該建築設備の構造及び施工状況（区画貫通部の処理状況を含む。） | | | | | | |
| 備 考 | ※ 上記は記載例です 現場の状況に応じ、適切に記入してください | | | | | |